

「CDDP起因性腎障害軽減にPPI併用が与える影響についての調査研究」

1. 研究の対象

2019/10/1～2021/3/31 に大阪急性期・総合医療センターでシスプラチン(CDDP)+放射線(RT)療法を初回導入した頭頸部がん患者さん

2. 研究目的・方法

「目的」大阪急性期・総合医療センターでのCDDP起因性腎障害軽減にPPI併用が与える影響についての疫学データの収集

「方法」大阪急性期・総合医療センターにて、CDDP+RT療法を初回導入した頭頸部がん患者のCDDP起因性腎障害軽減にPPI併用が与える影響について電子カルテから調査する。

「研究期間」研究実施許可後から2023年3月31日。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：患者背景、腎障害に影響を与える併用薬の有無、CDDP投与量、1クール目における骨髄抑制発生数、臨床検査値（血清クレアチニン値、eGFR、白血球数、血小板数、好中球数、ヘモグロビン数）

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、電子的に配信します。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪急性期・総合医療センター 薬局 高橋 愛未

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 薬局

研究責任者：薬局 高橋 愛未

電話 06-6692-1201